

# ねぎしかずこの議会・活動ほうこく

NO. 8

ブログにも掲載：[ねぎしかずこ](#) で検索を



連絡先：【ねぎしかずこ事務所】Tel 895-2641 fax 897-3431 【メール】[mail@negishi-kazuko.jp](mailto:mail@negishi-kazuko.jp)

## 岩手・宮城の震災がれきの焼却灰を、横須賀・芦名の県・最終処分場に埋めること・・・反対です!

### 住民無視の、県知事の強行姿勢

2011年12月20日の県議会の最終日、黒岩神奈川県知事は、地元住民には何の相談もなく、岩手・宮城県内の震災がれきの受け入れを表明。

「神奈川県内で焼却（横浜市・川崎市・相模原市）したあと、その焼却灰を横須賀の芦名に埋めたい」というのです。「やると決断したので、同意してくれ」というのは、順序が逆です。横須賀での説明会に私も参加したのですが、まずはこのような進め方に住民から猛反発の声があがったのは、当然です。

### 活断層がある芦名処分場

県知事は、「焼却灰を何重にも覆うから安全」というものの、自然の脅威には太刀打ちできない、というのが、3・11の教訓でした。

この処分場内には、北武断層が走っています。そこに、アスベストなどの産業廃棄物に加え、放射能を含んだ焼却灰を入れることは、また同じ過ちを繰り返すこととなります。

もともと、この処分場の建設問題が持ち上がったとき、地元の猛反対があったのに県が押し切って建設したという経緯もあります。もうこりごりとの地元の思いを現地の説明会で強く感じました。

### 一般廃棄物として責任逃れする国や東電の姿勢

国は、「原子力発電所事故放射性物質環境汚染対処特別措置法」（2011年8月26日成立）にもとづき、福島県内の警戒区域および計画的避難区域など、放射性物質による環境汚染が一定レベル以上の地域については、国が除染と廃棄物の処理に責任を持つとしました。

（日本共産党は「国の処理責任を汚染レベルの高いものに限定しているのは賛成できない」として反対）

このように国が、汚染レベルで線引きし、岩手と宮城の震災がれき処理には本気で取り組もうとしない姿勢のままでは、住民の合意は得られないでしょう。

横須賀の説明会場で参加者の「放射能をばらまいた東電と国がまずここに来て住民におわびし、お願いするのが筋だろう!」という怒りの発言が飛び出し拍手が沸いた一幕もありました。

国は責任をもって、環境と健康に与える負担を極力抑えた処理方法を、国の英知を結集して改めて示すべきです。



## 吉田市長は 市民の気持ちに寄り添って！

横須賀の説明会では、参加者から「横須賀市には原子力空母があり、核燃料工場もある。なぜいつも横須賀なのか」という怒りの声も上がり、会場から拍手が沸きました。

市長は、原子力空母などの存在が市民に不安を与えているという事実、今一度しっかりと向き合い、米軍や国に厳しく迫る姿勢をとることが求められています。

放射能被害を受ける可能性のある環境に置かれている市民に、せめて放射能の測定器を貸し出して、みずからの安全を確認するすべを提供すべきです。他市では測定器の貸し出しを次々

に実施し始めています。

さらに、横須賀市では、下水道処理施設から出る汚泥の焼却灰の問題も抱えています。

放射性物質が検出され続けているため、セメント会社からの引き取りが途絶えたまま、多量の焼却灰が市内の下水道処理施設内に保管されていますが、それもいっぱいになったため、今度は海上コンテナに入れて下水道処理施設外の敷地に保管している状態です。

この問題の原因も、岩手・宮城のがれき問題と一緒です。国や東電が、放射能レベルで線引きして責任逃れし、自治体にその苦悩をいつまでも押し付けているからです。

抜本的解決策を国・東電に図らせ、一日も早くこの不安定な仮置きを解消させなくてはならないと思っています。

## リフォーム助成制度の新設を盛り込んだ予算案が議会に提案される 予算議会(2月16日から3月27日まで)開催中

せっかくの市長提案ですが、助成されるのは「空き家をリフォームする場合」や「耐震工事と一緒にする場合」に限るとしており、「我が家をリフォームしたい」と願う多くの市民の要望には応えるものとなっていません。市内の経済の活性化をもたらすものとなるのかも、大いに疑問です。

### ～首都圏巨大地震、空母・放射能 を考える4/8シンポジウム～

首都圏直下型地震の研究結果をまとめた平田直氏(東京大学地震研究所教授)もおいでくださいます。

とき = 4月8日(日)13時半  
ところ = よこすか芸術劇場

主催：日本共産党三浦半島地区委員会 (046-851-1123)・日本共産党神奈川県委員会

また、福祉バス(ルシア号)の廃止や、介護保険料が平均して月千円も値上げされる予算案となっており、日本共産党市議団はこれらの問題点を論議してまいります。

市議会の日程は、ねぎしかずこ事務所(Tel番号が変わりました)や議会事務局(822-8463)へお問い合わせ下さい。

### 無料法律相談

ねぎしかずこ事務所で行います

3月12日午後4時半～6時半

※事前予約が必要です。

TEL 046-895-2641